



114
A 871



電信譯文

明治三十年十月曾接

在清林臨時代理公使

弟一八三號

貴電弟一三八号は同右ノ人名、康有為

ノ弟康廣仁、御史楊深仁、軍機章

京譚嗣同、林旭、楊銳及劉光第ニシテ

何レモ皆ナ康ノ一派ナリ、彼等ハ皇帝陛下ヲ

擁シ居リ總署大臣等ハ皇帝陛下及康一派

ノ真意如何ヲ更ニ知ラザリシモノナリ、康派ガ

打撃ヲ受ケタル迄ニ行ヒタル改革ハ皆ナ細小ナル

小務省



事項ナリ然レモ彼等、最初ニ様ニ乘シ大
改革ヲ行フコトノ決心ヲ為シタル如シ、袁世凱モ
亦協議ニ與リタルモノ、如ク袁、北京ニ奉
暫時ノ逗留中屢ニ皇帝陛下ニ謁見シ侍
郎ノ官ニ進メラレリ、本官ノ聞及スル所ヲ
察スルニ秘密ヲ漏レルハ袁世凱ニテ自ラ為
シタルカ或ハ他人ヲ経テカ西太后亦當時直
隸總督ナリシ榮祿ニ傳ヘタルモノ、如シ、皇帝
陛下及康派ハ如何ナル企ヲ為シタル哉ハ明白
ナラサレトモ其滿州派ノ利益ヲ障害スルモノト

詔ノラレタルコトハ疑ナシ、西太后ハ九月十九日俄
ニ北京ニ還啓アリ、直隸總督モ同日假裝シ
テ北京ニ入りテ之ヲ、而シテ改革派、打撃ヲ
加ヘシコトヲ決定シ伊藤侯爵謁見ノ翌日ニ
至リテ事初メテ知之其結果康派ハ捕縛ノ
上刑ニ處セシ張蔭桓ハ流罪トナリ、今面ノ改革
ニ関スル各國ノ意圖ニ付テハ英國交本官カ張
蔭桓ノ生命ヲ救ヘシコトヲ試ミタルコト外ハ何等
判明セシコトナシ、清國政府許内文々ハ事既ニ
落着シタルモノ、如シ然レトモ亦意外ノ事爰ナキ

